

Nampa Dream

～童貞から凄腕ナンパ師への道～

-The fourth lesson-

※「東京でのナンパ修行編」になります。

※音声を書き起こしして、読みやすく修正したレポート

カメの相談：

**札幌で色々ナンパしてゲットを繰り返してきて
そこから東京にナンパ修業に行ったと思うんですけど、
そこから先の話聞かせて欲しいです。**

色々また悩んでたんですけど、当時ね
ナンパの日々の活動を報告する
「ナンパブログ」とか、
「ナンパ系のツイッター」とか
色々あったりとかして、

最近もいっぱいあると思うけど

「1日5即しました」とか、

「月に100ゲットしました」

みたいな人が結構いっぱいいた。

まあ「月に50ゲット」とかいっぱいいてん。

いっぱいとかいっても10人とかそんなもんだけど。

「そんなこと現実にあるの？マジで！」と思って。

僕自身は、札幌時代には、
「1日2ゲットくらい」して
「もう、頑張ったな俺。」
ってレベルだったから。

「いやこれどうやったら出来るの？」
って思って。謎じゃん？

カメ「謎です」

沖縄時代の時にも凄いモテる人はいたけど、
ちょっとあれは別次元だから。

彼らの場合は、クラブとかで働いてたとかもあるし。
単純になんかちょっと色々と他の実績もスゴイ。

喧嘩がめっちゃ強い

話戻っちゃうけど、

「沖縄の1万人斬りのナンパ師」は
145cmしかないのに、190cm以上のターミネーター
みたいな筋肉ムキムキの軍人3人くらいを
喧嘩して倒すからね。

カメ「え！？そんな。刃牙みたいですね」

僕自身が、見たわけじゃないんだけど。
周りの友人から「彼の喧嘩はすごいよ」って聞いた

なんか、その人の友達から聞いた伝説だけど、
相手の股をくぐってボディブローとか、
金的パンチして、「ウツ」ってなった所を
アッパーして倒すって。

「ギャグレベルの凄さだね！あれは。」
って笑いながら言ってた(笑)

その身長で

本国でレスリングのアメリカ代表候補

とかまでいっていたって聞くからね。

そういうちょっと特別な感じだったから
っていうのもあるんだけど。

女性に対しては「見た目関係ないんだな」
っていうのはいい事例だった。

そういうのちょっと何の話だったっけ？(笑)

カメ「ナンパで1日5即とか信じられないみたいな」

※「即」とは「ナンパで出会った即日にセックスする」という業界用語。

そう。信じられないって感じで。興味すごいあって。そんな世界あるんだって。

**「ナンパを極めて、
もっとスゴくなりたい！」**

って思ってた。

ここまで来て止まれないじゃん（笑）

カメ「そうすね（笑）」

大学辞めて。仕事もしないで、
就職もしないで、ここまで来てるから。
思いっきり行くしかないよね（笑）

不安だったよ。金なかったよ。

その時の貯金も「10万円くらい」しかなかった。

女遊びしまくってたからお金も貯まらない(笑)

東京の有名なナンパ師たちは、
どんだけの「凄い技」があんだろうと思って
興味津々だった。

「中途半端で終われないな」

って思ってさ。完全にレールから外れてるからさ（笑）

なんかよくわからん「変なレール」を走ってるからさ。
空飛ぶ電車みたいな。夢物語みたいな。

よく分からない道行っちゃってるからさ。
JRとかの当たり前のルートじゃないからさ。

**手持ちも10万円しかないし、
「どうしよう東京行っていいのか」
みたいな感じで悩んでいた。**

そんな時も普通に「カワイイ彼女」もいた。
すごい「自分好みでタイプの女の子」だった。

例えるの難しいけど、
「エロ漫画」に出てきそうな見た目をしていた。

エロい体してるのに、顔も可愛くて
性格も優しくて大人しい18歳の彼女がいて。

他にも、何人かお気に入りのセフレとかいて、

それなりに満足はしていた。

**実際、彼女のこと好きだった。
でも、お互いに涙ながらに別れた。**

「東京行って、俺は凄腕ナンパ師になる」
と言って(笑)

色々不安だったけどね。

「一度決めたら道は、やるしかない！」

と
思
っ
て。

今思えばアホやけど(笑)
東京に行ったね、その時に。

当時の彼女は可愛かった。僕の中ではね。
すごく可愛かったので、名残惜しかった。

**実際、飛行機を取って行こうにも、
東京になんもないツテもないし、友達もいないさ。
知り合いも誰もいなくて。**

とりあえず飛行機で東京に行って、
「シェアハウス」ってあんだけど、
なんかみんなで共同生活するみたいな所があって、

今も結構あるんだと思うんだけど、たぶん。

掃除したりとか、ウェブサイト運営の手伝いしたりしたら
「色々仕事手伝ったら、家賃無料で住めますよ」
みたいなシェアハウス。

「家賃無料になりますよ」って言うから。

「あ、ここ行こう」と思った。

色々、飛行機とか引越し賃とか色々払ったら、
結局、手元に残ったのは「2万円くらい」しかなくて。

うん。でまあ

「生きては、いけるからいいや」
って思って。

また東京でも家電販売員を始めた(笑)

東京は時給1700円とすごく良いのね。

週2回働くだけでも「月10万円以上」になった。

家賃とか光熱費も浮いていたし、

「月3万~5万円くらい」はナンパの活動に使っていた。

せっかく東京に来たしと思って、

ひたすら色々なナンパ師と交流した。

当時は、ナンパ塾みたいなものには
お金無くて入ってないんだけど、
「ナンパコミュニティ」みたいなとかに
色々と入ったりとかした。

色んなナンパ師とかに会って 「合流」をしていった。

東京に行き始めた最初は、
そういった「**人間関係**」を作るのに
「時間」とか「お金」を投資して、

「ここまでで培ったコミュニケーション能力」を活用して
1人出会ってそこから紹介してもらって、
ドンドン交流の輪を広げていった。

途中で、すげえ芸能人みたいなイケメンナンパ師がいたり
当時ブログで有名だった毎月50~100ゲットくらい
している人とか、色々、紹介してもらった。

「1000人切りナンパ師」みたいなものにも、
何人も会ったりとかした。

簡単に言えば、この業界では、
「凄腕ナンパ師」とよく言われる人だね。

そういう人と、いっぱい会って
いろいろ話を聞いて一緒にナンパしたりとかしてた。

結構そういう人に好かれて、
普段から一緒に遊んだりとかしててね。

せっかく東京にいったしと思って、
とりあえず最初は毎日のようにナンパをしまくろう
と思った。

でも、お金なかったからさ、
電車賃とかも片道200円だったら往復400円じゃん？

もったいねえなと思って
月に10回、20回位いったとしたらなんぼさ、
4000円とかか？

400円を20回だから月に8000円か。

もったいねえなと思ってさ。その時住んでたところ、
新宿の神楽坂だったかな。

**そこから新宿駅のところまで片道1時間くらいかけて、
自転車（チャリ）で移動していた。**

めっちゃ暑かった。

東京の暑さにビックリした。

6月とか7月くらいに自転車に乗ってて、

しかも「ママチャリ」で「激走」さ。

行きはいいんだよ。行きは神楽坂は「坂」だから、
「40分くらい」で新宿駅まで着くんだけど、
帰りがヤバかった。

帰りは「1時間20分くらい」かかった。

登り坂だから、ママチャリで立ちこぎして、
激走するから、めっちゃ汗だく。

暑すぎるから、夏場は昼間を避けてた。
だから夕方4時～5時くらいに新宿駅へ行って。

暑すぎて、汗だくになるからさ。

カバンの中に替えのTシャツ入れてさ。
トイレで着替えて、カバンに入れて、
みたいなことやってた。

セコイようだけど、
「400円」あればマクドナルドの連れ出しが
4回も出来るわけじゃなか。

ナンパして「連れ出し」を
バンバンやるタイプだったから節約してた。

少しでも多く「デート（連れ出し）」をしたかったから。

東京にわざわざナンパしにってるからさ、俺。

**お金ないからさ、連れ出しとかもコンビニでジュースを
買って、公園みたいなところで会話したり、キスして、
満喫とか、女の子の家でセックスしたり。**

池袋とか、新宿とかだけど、
公園みたいな所が街中にあるんだよ。

そういう風に、お金を節約しながらナンパしていた。

色々、ナンパのコツを先輩に教わってたりとかしてて。

もともと連れ出しは出来たんだけど、
ちょっと「東京のナンパの感覚」はちょっと違って。
札幌とかよりも「第一声での反応」が悪いんだよね。

だから、

**「5フレーズくらいまでにどれだけ反応取れるか」
が勝負になる。だから粘る必要がある。**

あとは「第一印象が非常に大事」で、

「見た目のファッション・ジャンルを合わせる」
とかね。

それでも慣れたら、3か月後くらいには、
東京でも「一日5～10連れ出しくらい」
できるようになった。

それで、バンバンとセックスばかりする日々になった(笑)

当時は、月に15日くらい活動してたかな。

「1日に12時間～14時間」とかやってて元気だった。

**30分に「1連れ出し」はしてて、
連れ出しをバンバンしてたから、
体力的にも出来てたってのはある。**

野球の先発ピッチャーみたいな感じで、
「中一日の休み」を取って、活動してた。

「中一日の休み」だから先発っていうよりも
中継ぎくらいかな。

色々ナンパ師の先輩らから
「即系ナンパのやり方」とかを教わって、
「最高月32ゲット」は出来た。

最初の月で10ゲットくらいは出来て、
半年くらいで、すぐできた。

**「即日セックスを量産する」「即系ナンパ」
を実際にやってみて、その時に感じたのは、
良い感情ではなかった。**

有名ナンパ師とかに会ってみて、
実際のところガッカリした。
ため息だよね。

「どんなに凄いナンパのスキル」
があるんだと思って、せっかく東京まで
引越して来たのに、正直

「こんなレベルなんだあ」

と思って萎えた。

**凄腕ナンパ師という人たちは、
たいしたナンパスキルを持っていないんだよね。
本当に。**

なんか「変な小手先のテクニック」で
「丸めこむ」とかさ、そういったものはあるけど。

テクニック、コミュカも大してなく、結果出してる人は、
「ルックスが良い」
んだよね。本当芸能人みたいな人もいた。

僕自身も、ホストとか後々にやってるけど
ホストでも売れるレベルのルックスの子とかもいたし。

「あ、そういうもんか」と思って。

相手にしてる女の子とかも偏っている。

ナンパを始めた当初は、

「即系ナンパって何？」 って思ってたの。

「即系女子」みたいなのないけどって。

インターネットで「即系ナンパ」「即系」みたいなのが
いるって話だったけど、札幌の時に、昼間、夕方に
活動してると、そんなにいないからさ。

**「即系」と呼ばれる特徴を持った女の子って、
「実在するんだ！」** と思って、ビックリした。

札幌時代って「即系」って言えるような女の子は、
何人かはいたけど、

**「東京には、簡単にセックスさせてくれる子が
いっぱいいるんだ」**

と思って。本当、ビックリした(笑)

「家出少女」 とかさ

「精神病的質のメンヘラ」 みたいな感じとか

「極度の依存症」 とかさ。

こんな女の子って「沢山いるんだ」と初めて知った。

東京ってさ、人間が全体的にだけど、
「疲れてる子」が多いよね。

闇深い「孤独」っていうかね。

地元から出てきて、人間関係が薄くて、
寂しいとかもあるし。

あとは **「肉体的・精神的に疲れてる」** っていうか。

カメ「疲れてますね」

疲れるよな。人工的な街でね。

「人も多い」って言うのもあるし。

人工物に囲まれて、
「無意識にストレスを感じる」
ってのもあると思う。

あと、札幌と東京の違いとして、

「肉体的な距離が近くても抵抗が少ない」

田舎で、こんなに隣で肩をすり合わす距離感なんて
「あんた何って感じ」
じゃん。大都会じゃ、これが普通なんだよね。

多分その辺もあったと思うんだけど。
「すげえ簡単にセックス出来る」
と思って。ビックリした。

もっと「セックス数」に目的を絞った活動したら、
普通に60ゲットとかは出来るんだろうなっていうくらい。

でも、

**なんか目が曇ってるんだよね、
東京のナンパ師。**

イケメンなんだよ。なんか爽やかな感じなんだよ。

なのに、なんか目が曇ってるんだよね。

何を「基準として比べてるんだよ！」
って話なんだけど。

これ実際に比べて見ないと分からないと思うけど、
「沖縄にいたときのナンパ師」とか、
「田舎の人」とかと、
比べると違うんだよね。

「なんか目が曇ってる」って思って、
どことなく「闇」を感じるみたいなね。

なんか、中には、
「依存体質の女の子に貢がせる」とかさ、
「中出しして妊娠させて逃げる」とかさ
結構普通にいて、やべえなとこいつらと思って。

結局そういう「家出少女」とか「病んでる子」を
相手にして、結局それって

「弱い者イジメじゃん」って。

なんか「ダサいな」と思って。
一般の「モテる」という定義と違うよ、と感じた

そんな時に思ったのは、

「ただゲット数、体験人数多い」というのと、

「男として魅力的になる」

とは全然意味が違うんだなって。

「セフレがいる」「貢がせた」
とかね意味がない。全然、モテる男とは違う。

沖縄のナンパ師は「人生楽しんで」
「なんか輝いてた」

キラキラしてた。

輝いてるって訳でもないけどさ。
芸能人みたいな感じのキラキラじゃないんだけど。

なんか普通に「楽しそう」って感じ。
「エネルギーに溢れてる感じ」で。

「心の底から人生を楽しんでる」

みたいな。

そういうところがあって。
ちょっと違えなと思ったから。

なんか違うなと思って。

そこまでじゃなかったけど、
酷いやつだったら今でも沢山いるじゃん。

最近なら、ツイッターとかでもさ、

「ハメ撮りしたのを流す」 とかさ。
「ゲット自慢する」

とかさ。意味わかんねえじゃん。

そういう情報を流して、
せめて「お金になる」なら、
まだわからんくもないよ。まだね。

それでもないのも多くて、
意味が分かんなくて。

「自分の承認欲求を満たしたい」みたいのかな？

そんなところで満たさなくても

**「もっと仕事とかで世間や人の役に立って
他の部分で満たせよ」**

みたいな風に思うよね。

「意味わかんねえな」と思って。

色んなナンパ師がいた、本当。

他にもスゴイのいたのは、

「ヒモでスゲーやつ」がいて。

ヒモってあの貢がせる人のことね。

秘密の「ナンパ師のコミュニティ」みたいなのがあって。
全員が「数百人切り」は軽くしてるみたいな感じの。

ほぼ全員が「ゲット数」だけいったら、
俺なんかは一番下のレベルさ。

その中にはスゴイのいた、

「毎月1,000万円以上貢がせる」

みたいな。

金持ちのおばちゃんとか、お嬢様みたいなのを
相手とかにするんだけど。

「魅力差」があるほど「貢がせやすい」みたいで、

「毎月1000万貢がせるやつ」とかいた。

結局は、なんか「嘘」を使ってとかで
色々「結婚を匂わす」とかさ。

「色々とお金を引っ張る理由」

をつけるんだよ。

「将来起業しようと思ってる。
そのためにお金が必要」

みたいなさ。

ホストも似たようなもんなんだけど。
「それ結婚詐欺師じゃねえか」と思って。

色々、ガッカリしちゃってさ。

あとは
「風俗に落として、働かせて貢がせる」とかさ。
なんかしょうもなと思って。

「女の子を食い物にする」

みたいな感じが、ダサいなって感じた。
弱い者イジメみたいで。

なんかその辺が、しょうもないなと思って。

僕自身が、元々「真面目」っていうか、
「モテない」「コンプレックスの塊」っていう
ところから来てるから。

「臆病」で「弱気」で「自信ない」「孤独」
ってところから、女性との出会いを求め始めた。

だから、それでなんか当時の自分と同じような状況の
女の子を相手にして、しかも弱みを突くところが、
なんか虚しいなって。

と思って、そういう「土台」でなかったら、
いいのかもしれないけどね。

その時にこの人達と違う「我が道」を行こうと思って。

「自分の理想のモテる男像」

を追い求めようと決めた。

元々、求めていた男像として、
「チャラいけど、タイプの女性がいたら口説ける」
とかさ。

「イキイキと毎日楽しんでる」とか、
「裸一貫でモテる」だよな。

「裸一貫でモテる」のだけど、
「お金」とか「ルックス」あれば「もっとモテる」。

「忍耐力」「行動力」「思考力」「分析力」「理解力」
「トーク力」といった自分の身体一つで与えられる
「人間的な魅力」って部分。

「接した相手を元気にさせる」

とかだな。

「相手、他人を良い方向に導けるようになるう」

とかさ。

「男からも女性からもモテる」

「あらゆる女性のタイプにモテる」

そういう偏った女性のタイプだけじゃなくて、
「色々な女性にモテたかった」んだよね。

そっちの方向性に戻ろうと思って。
もともとのナンパスタイルに戻してさ。

なんか「即系ナンパ」やべえよアレ。

相手にする女の子の中には「ヤク中」とかも居たしね。
面白かったけどね(笑)

最初、歌舞伎町とかでもナンパやってたけどさ。

今は、TOHOの映画観が建てられて、
大人しくなってきた、普通の街みたいだけど、

当時の歌舞伎町は、まだヤバイ部分残ってて、
普通に看板とかで「脱法ハーブ」とか書いてあった(笑)

要するに違法なドラッグ系のやつだよね(笑)

田舎から出てきたから

「歌舞伎町はすげえところだな」

と思った。

なんか、そのドラッグの色々なやつも色々教わった。

(ジゴロパンダは一度もドラッグをやっていません
ちなみに、タバコも吸いませんし、酒も基本飲みません
つまらない男です(笑))

薬が一番どこに入れたらいいかとか知ってる？

カメ「ドラッグをですか？お尻の穴とか」

そうお尻の穴とか。なんで知ってんのやったことある？

カメ「やったことないですけど（笑）」

「粘膜が」一番薄い所が良いらしくて、
ケツの穴にこう塗り込むのが
一番気持ちよくなるとか言ってた

「へー」と一般人なんで、

愛人家業、援助交際（パパ活）、管理売春、ドラッグ、
ホスト通い、風俗業、キャバクラ、家出少女、AV女優業、
とか夜の業界の色々な話を好奇心で聞いていた。

ある程度、飽きたら、ずっと夜の街で続けても、
病むし、虚しいな、と思って、元々のスタイルに
戻そうと考えた

せっかく東京来たんで、歓楽街だけじゃなくて、
色んな街、銀座とかでもやってたし、
原宿とかも行ったし、大宮とか横浜とか、
ちょっと外れたところでもナンパした。

せっかく、ナンパ覚えたからさ。

東京時代も「**すごいタイプ彼女**」いたんだけど、

とナンパを覚えて、東京にまで来たしと思って、
勿体ないからナンパしまくってた(笑)

色んな事やってた (笑)

出会った女性も色んな女性がいて、
女子大生とか、OLとか、看護師とか、保育士とか
普通のところもあれば、

女子アナウンサーとかいたし、CAとか、教師とか、
グラビアアイドルとか、キャバ嬢、風俗、AV
とか普通にいたし。

気づいたら **「セフレが20人以上」** に溜まってた(笑)

「何やってんだろう俺は」とかって思ったけど、
「とりあえずいいや」と思って。

「せっかく東京来たし」って思って(笑)

観光地言ったらお金使うじゃん。

ちょっと自慢っぽいけど、
某有名アイドル系の仕事してる子とかもいた。

ちょっと彼女に関しては
一人ずつだったけど。

東京で、ずっとホストやってた時もだけど彼女いた。

普通に女子大生の彼女とかもいたし。

カメさんが好きな「六本木のGカップキャバ嬢」とか。

上手くいくもんやなと思って。

**なんでか「自分がタイプな女の子」の方が
ナンパって上手くいくんだよ。**

自分の目がハートみたいな状態の時って、
女の子に対して、気持ちが入るから、
ボディランゲージ、粘り、とか強くなる

「絶対、この子と仲良くなってやる！」
もう勝負するって。気合いが全然違う。

「ホームレスナンパ企画」

とかも誰にも見せない

「企画」も一人でやってたし。

(自分への挑戦、課題として勝手にやってみました)

家を確保するまでナンパしてみようと思って。

ある程度ナンパを覚えてたから。

シェアハウスも退去して、貯金が20万くらいあったから。

上手くいかない時は、満喫とかで寝たりもしてただけど。

「ホームレスから始めて、家を確保しよう」
っていう。

ホームレスから「わらしべ長者」みたいな感じで、「どこまで行けるかな？」みたいなこともやってた。

最初はワンルームの女の子の家で寝たりとかしてて、最終的に、西新宿の某タワーマンションに住むキャバ嬢がいたんやけど、そこに住めるようになった。

楽っちゃ楽だった、やっぱり。
なんかご飯食わしてくれるし。

美味しいごはんも食べさせてくれるし。

東京に来たばかりの頃は、
なんか「吉野家とかの安い牛丼」とか、
「もやし炒め」とか食ってたからさ。

居酒屋とか行っても、

好きなものの値段を気にせずに頼めるし。

高級寿司屋とか連れてってくれて、
東京の寿司屋って高いな。

1人5万円とかするもんな。
高すぎて、意味わかんねえと思って。

服を買ってもらったりとか、
アクセサリー買ってもらうたりとか、
もしてもらった。

水商売の子のめっちゃ良いところが、
アフターとかで家に帰ってくるのが遅い。

だから、ナンパし放題でさ。

カメ「確かに（笑）
一応その人がいる時はいなきゃいけない？」

そうだね。週1回デートするかどうかだけど。
一応帰ってくるけど、毎日、夜な。

別にいなくても「友達と遊んでくる」
って言えば、問題はなかった。

ほんとに楽しかったで。ヒモって感じだったな。

本当にヒモって感じだった。

**精子が透明サラサラになるくらい。
セックスばっかしてた。
チンコの皮腫れてたもん。**

3日に1回はセックスのピストン運動の摩擦でね。
腫れてるみたいな。

そんな時に思ったのが、
「女性を惚れさせてる」っていうより
俺って「ペット」みたいな感じだなと思って。

恋愛コミュニケーションでも、
「もっと高みにいけんじゃねえか」って考えた。

そっから「ホスト」を始めるって感じなんですよ。

カメの相談：

ちょっと質問なんですけど、
僕もナンパとかしてて、
セックス自体はできたりするんですけど、

やっぱりメンヘラ気質というか、
ちょっと偏ったタイプの女の子しか相手に出来なくて。

さっき師匠がおっしゃってたみたいに、
東京行ってグラビアアイドルとか、キャバ嬢とか
アナウンサーとか、幅広い女性を相手にできる
ようになりたいのですが、どうしたらいいですか？

やっぱ巨乳に興味がある（笑）

カメ「巨乳にやっぱり興味があります（笑）
Gカップの西麻布のタワーマンションに
住ませてくれる子とか、

なんかアナウンサーとか女子大生とか、
すごい色んな幅の幅広い女性を相手に出来るように

なって、すごいいいなって思ったんですけど、
一番のターニングポイントって
どういうところがあったんですか？」

ナンパ成功コツ1： 絶対に結果を出すと コミットメントできる環境設定

全般的にいうと

やっぱり「覚悟」とか「コミットメント」の差だよね。
才能とかじゃないよね。

「引っ越したり」とか「環境」を変えたりとかもあるし、

誰にでも「出来る範囲」でいえば

「付き合う人」を変えるとか、

「見た目」を変えるとか。

「活動場所」を変えたりとか

「コミュニティ（集まり）」に入るとかね。

「先生をつける」のが1番効果的かな。

僕の場合、全部やってたけど。

覚悟とかコミットメントがそうかな。

札幌と何が変わったっていう部分とかであれば、

ナンパ成功コツ2： ターゲット女性が好む ファッションジャンルに合わせる

「ルックスを流行に合わせた」

ようやくここでね。ルックスを重点的に改善し始めた。

ナンパの先輩達は、
ルックスの流行とかに合わして垢抜けていた。

当時だと「ビジュアル系」「ジャニーズ寄り」
だったりとか。

「やっぱ、ファッションなのかな？」

と遅くなったけど、そんな時に思い始めた。

彼らは「見た目にフォーカス」していた。

でも、意外とちょっと腹が出てたりとかしてた(笑)

やっぱ、彼らは元の素材が高身長、顔がイケメンとかで
良かったのもあるんだけどね「見た目は大事なんだ」
と気づかされた。

そこからかな。見た目を変えると「同ジャンルの女性」を相手にする時に、より成果ができやすくなったかな。

例えば、生活費を面倒見てもらってた
「キャバ嬢」とかも結局、ルックスジャンルが
同じだったからってのが大きい。

当時は、夜職っぽい感じの方がカッコいいのかなと思って
ツートンとかにした髪型ね。



(当時はこういう髪型にしていました)

茶髪に、髪の毛の先っぽが金髪みたいな感じ。

そういうファッションが好きな女の子相手には
反応が一気に良くなった。

ナンパ成功コツ3：

成果の出やすい女性を観察して 見極める目を手に入れる

一回セックスするって限定とかで
あれば東京って人多いから。見たら分かんたよね。

「セックスできる」とか「連れ出しやすい」とかね。

経験で分かるようになる。

「一定のパターン」 がわかってくる。

そう、パターンである程度、
分かるようになってくる。

「成功しやすい女性のポイント」
ってのが見えてくるんだよね。

だからセックスしたいんだったら。

「女性の見た目のレベル」 どうこうじゃない。

**女性の心理状態が、歩き方とかファッションとか
「見た目」の色んな部分に表面化してくる。**

ただ、なんとなく分かんねん。なんか感覚的にかな。
その汚い汚くない、見た目の良し悪しではない。

そういう話じゃない。

すぐにセックスできる女の子の中には、
見た目が良い子もたくさんいる。

多分 **「見極め」** ってのがすっげえ「大事かなー」
と思うけどね。

あと、そういう女性相手でも、
「自分のジャンルに合う合わない」
とかもあるけど。

それは「その女性と話さないと分かんないかな」
フィーリング的なものは。

なんかなんとか分かるようになる。

ナンパ成功コツ4：

熱意と感情を女性に伝える

自分の中で成功率を高めるのに、
一番大きい「気づき」「学び」というのがあって。

今思えば、テクニックって言うのは、
札幌の時にある程度「土台」はできてたんだよね。

一番違うな、と思ったのは
「熱意とか感情」

**自分自身のマインド、感情、思考は、
「相手に、必ず何かしらの形で伝わるな」
ってのが本当分かった。**

その時の自分自身のコンディションやマインドとかで
全然、連れ出しも、セックスも、恋愛へも
全てにおいての成功率が上下する。

女性って絶対騙せないから。

みんな騙そうとして
「へっ、へっ、騙してやったぜ」
「テクニック通じたぜ」

と思っている人がいるけど、それは違う。

色々な女性と関わってきてわかった。

客観的に見たら、ホストにハマってる女性ってバカっぽいじゃん。ハッキリ言って。

でも、あの子たちって

「私、本当は騙されてる」

ってわかってんだよね。ほとんどの場合。

ただ「寂しい」し、それを「満たしてくれる」から行っちゃうっていう。

まあ「タバコ」「酒」とかの依存みたいなもんだな。

メリットデメリットを感覚的に分かってる。

彼女たちも、バカじゃないから。

「バカのフリをしてる」 だけ。

最初は、興味本位で通ってみたら、感情でハマってとかってのはあるけど。

実際のところ、ほとんどの子はわかってる。

ハマっても最初の1人目のホストくらい。
そのあとの、2人目とかだと学習してるから、
頭ではわかってるけど、感情的な依存はあるね。

たまに、本当のバカもいるけどね。
本当に。ビックリしたけどさ、なんかさ

「私ドジで騙されやすいからさ。
ホストに通帳と保険証預けてるの」

って言ってる子いたけど、さすがに、そこまで行くと、
「バカだなコイツ」と思ったけどね。

基本的に、

「女性は絶対に騙せない」

「自分の下心、思考は全て筒抜け」

とおっておいた方がコミュニケーションが楽だし、
全ての女性に対応できるようになる。

ホストに行ってる子でも、もちろんそうだし、
ほとんどそんな騙せないね。

まともな女性ってのは嘘とか通じないから。
分かってる。なんかおかしいって。

ただ失恋したてとかで、

「女性の心が弱っている時」

はスキだらけだけどね(笑)

やっぱりある程度のレベルになったり、

人生経験を積んでくると、

ほとんど人は嘘は見抜いてくる。

男とかでも一緒。

だから、もうそういうのいらないと思って、

「熱意で人を動かす」

ってやっぱり大事かなと思って。

「お前と仲良くなりたいて気持ち」

を態度とか前面に出す。

これでガンガン成約率が上がったね。

クールぶらないことだね。

クールぶって上手くいくやつってのは、

「イケメン」とか「有名人」とか「金持ち」とか、
魅力差があるってケースだね。

でも、それらが無くなったら逃げてくからな。

**女性を金で惹きつけたりすると、
「金」が無くなったら逃げてくから、**

「意味ねえじゃん」「虚しいじゃん」
って思って、僕の中ではね。

「女性全般を大事にする」とか
「女性を尊敬してる」とかって
気持ちとかがコミュニケーションの全てに出るから。

家族を大事にしてるかどうとか、
普段からのそういうマインドも全てね。

どっかで滲み出るから。

**「嫌な顔の奴」って、
「絶対嫌な奴」だから。**

経験上、昔は「思い込みはいけないな」と
思って、オープンに色んな人と付き合ってきたけど、

「嫌な顔」の奴って、絶対「嫌な奴」だから。

いい顔の奴でも、悪い奴はいるよ？

サイコパス的な人もいるけど。

「怖い顔」は別だけどな。ヤクザみたいな。

「めっちゃ顔が怖い」とかは別で、
「怖い顔」と「嫌な奴」は違うから。

「怖い顔なのは生まれつき」

だったりするから(笑)

雰囲気的に嫌な奴っていうのはね。

「俺、嫌な奴」ていうのが雰囲気に滲み出る。

今までの人生経験で、

「相手を騙そう」「奪ってやろう」「嘘ばかりついてる」
といった

「内面は、必ず表面に滲み出るんだ」

って学んだ。

これはすごく大きい発見だったね。

元々ボディランゲージとかって概念っていうより、
「トークでどうするか」とかって考えてた。

それまでは、トークとか、ボディランゲージを使って、
テクニク的に

「相手をどう楽しませるか」とか
「キャラを植え付けるか」とか

テクニク、アクションベースで考えてたけど
「熱意」「情熱」とかそういうもので
「成功率」「コミュニケーションの質」が
全然違いえなって気づいた。

そこから「人間関係全般」がかなり変わったかな。

女性との関係性も、かなり良くなったし、
本質的なものが見えるようになってきた。

あとは、

**女性が持っている「願望」とか「欲望」とか、
そういうのを満たしてあげるっていうところかな。**

ここは色んな「経験値」が増えたからってのがあるけど、
色んなタイプの女性と知り合えたから

なんか、カメさんとかもだけど、

「目に見えるイケメン」とか「金」とか
「プレゼント」とか「学歴」とかに意識向くじゃん。

そうじゃなくて、現代人の多くは
「目に見えないもの」を求めている。

ほとんどの女性ってのはね

「満たされない感情を満たしたい」

と思っているんだよ。

それらを提供するっていうことが
「大事かな」っていうとかをすごく感じたかな。

即系ナンパとは、あんま関係ない部分はあるし、
即系ナンパとも関係はあんだけど。

例えば、
人って本音をさらけ出したい。

本音をさらけ出したいけど、
相手が理解してくれるか分かんないから怖いわけじゃん。
さらには、相手が非難をしてくるかも知れない。

よく言う「包容力」とか、そういう部分で「安心感」
とかを提供して、相手を受け入れていく。

「寂しい」とか「退屈」とか、
他にも何百って満たしたい感情がある。
細かい部分まで上げるとね。

大きいものってのは、ある程度あるんだけど。
それをコミュニケーションを通して、満たしてあげる。

こういうことを、
常に考えてコミュニケーション取るようにしたかな。

人間ってのは

「100%損得勘定で生きてる」

から。

損得勘定というと「お金」「地位や名誉」的な
ものをイメージする人が多いけど、それだけでは無い。

お金とか「目に見えるもの」は分かりやすいけど、
「目に見えないもの」を求めている。

目に見えるものが好きな女性は
「パパ活」「援助交際」とかやるから。
これは極一部。

理解されたい、愛されたり、楽しみたい、などの
「目に見えない欲望を満たす」
「感情を満たす」

はみんな、誰もが求めている。

そっちの方が大事だし、万能。
そっちは「人間のほぼ全員が求めている」から。

長く、万能、応用が利くなら、
そっちにフォーカスした方が良いよね。

「ルックス」「お金」「地位」とか使うと、
短期的に結果も出て、楽だけど、

「目に見えるもの」ばかりを提供したら、
そういうのが大好きな女の子ばかりが、
寄ってきちゃうから、最終的に虚しいだけ。

あんまり、良いことではないよね。

ここまでの学びをまとめると。

他にもなんかな、
「女性をモチベーションを引き出す」とか、
「洗脳会話」みたいなのか、
色んなの学んだけどね。

ホストの時とかも含めてだけど。
特に一番大事だなと思ったのは、

「ルックス」だよね。

遅ばれながらだけど

「ルックスを磨く」と口説くの**「楽」**だね。

あとは、特に、札幌と違うっていう点においては、

「女性の見極め」

って所がかなり大きかったかな。

やっぱ**「熱意」**だよね。

そこにはテクニックを超えたものがある。

大きい部分は、特に熱意だね。

本当に熱意で表情、目力、ボディランゲージの
全てにエネルギー出るから「あ、全然ちげえ」っていう。

あとは、田舎と東京のやり方とか

「ちょっと違うな」っていう風には思ったよね。

っていう感じかな。なんかあるほか。

カメ「洗脳会話って何ですか？」

気になっちゃう？（笑）

カメ「気になっちゃいますね（笑）」

まあ、色々やり方は、あるんだけどそこは。
そこはどっちかって言うとホストで教わったことだけだね。

こっから、実は、

「ホストの世界」に僕は入るんですけども。

ナンパの世界に限界を感じて。

ここでナンパやっている人達とあんま関わってても、
学びがないなあと思って。

1000人切りとかしている人に
「なんでナンパ続けているんですか？」
って聞くと、

「やることねえからナンパしてて」

みたいな。

「もっとやることあるだろ人生」とか思うよね。
彼らの墮落した感じが嫌だった。

**ナンパ自体が悪いっていうより、
「ただの出会いの手段の一つ」だから、**

本人の人としての性質の問題だけどね(笑)

そういう感じだったから、ここは違うなと思って。

「もっと違う世界見てみたいな」と感じた。

そこでホストに入って色々あるんですけど

洗脳したい？

カメ「洗脳したいです（笑）」

したいと思うんだけど、
今日はまた長くなったんで、
また次回お話しします。

で、朝から、こんなお話してるけど（笑）

お仕事、頑張ってください！